

## 第3学年 社会科学習指導案

場 所 3年4組教室  
児 童 男14名 女12名 計26名  
指導者 富 山 一 真

### 1 単元名

わたしたちの市のようす

### 2 児童について

児童は、これまでの学習で自分たちが住んでいる緑が丘地区の様子について東西南北のコースごとにまち探検を行った。それぞれのコースごとの地形や土地利用、交通、建物の様子などについて調べる活動を通して、緑が丘地区の特色やそれぞれの場所の様子の違いについて捉えることができた。しかし、事実と事実を関連付けて考えたり、友達の考えと自分の考えをつなげながら深く学んだりするまでにはまだ至っていない。

また、児童は学区外に出かけた経験は多いが、その場所の地形と土地利用、交通の広がりや建物の分布のつながりなどのように、相互に関連付けられた知識をほとんどもっていない。そのため、自分が住む地域から離れた場所の特色や意味について理解しているとは言えない。

そこで、盛岡市の様々な地域の様子について、社会的事象の見方・考え方を働かせながら事実を捉え、それらをもとに比較したり関連付けたりしてそれぞれの場所の特色を考えていくことで、自分たちの住む市に対する理解を深めていく必要があると考える。

### 3 単元の指導構想

#### (1) 単元について

本単元は、新学習指導要領第3学年の内容(1)ア(ア)「身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに理解すること。」に関わる単元である。自分たちの市の様子を大まかに理解し、その範囲や広がりや捉えることは、今後の3年生の学習である「地域社会の生産や販売」、「安全を守るための諸活動」、「市の様子の変り変わり」などにもつながってくる単元である。

緑が丘地区の学習から範囲を広げた盛岡市では、各地区の様子が社会的条件や地理的条件によって違いがあることが明確になってくる。また、前単元の学区探検で学習したことと盛岡市の様子や場所ごとの比較などを通して、自分たちの住む盛岡市は、場所ごとの違いがあるが、それぞれの特色を生かしながら人々の生活が営まれていることに気付き、自分たちが住む地域について見つめ直したり、愛着をもったりすることができる単元であるといえる。

#### (2) 指導にあたって

児童の深い学びの姿を次のように捉え、その実現に向けて、以下のような手立てをとる。

##### <育てたい資質・能力>

- ・ 盛岡市の特色ある地域や土地利用などの様子、盛岡市は場所によって様子が違うことを理解することができる。【知・技】
- ・ 地図や写真などの資料で盛岡市の位置や地形、土地利用、交通の広がりなどを観察したり調べたりして、白地図などにまとめることができる。【知・技】
- ・ 盛岡市の地域における場所ごとの様子を比較したり関連付けたりしながら、場所ごとの違いを考え、表現することができる。【思・判・表】
- ・ 盛岡市の地域の特色を捉えていく中で、場所ごとの違いや生活とのつながりを進んで考えたり、自分たちの住む地域のよさを感じたりしている。【学】

##### <深い学びの姿>

- ・ 場所ごとの特色について、地形や土地利用、交通の広がり、これまでに学習した地域と比較したり関連付けたりしながら、盛岡市には様々な特色ある地域があり、場所によって違いがあることを捉えている姿

#### 視点1 深い学びを実現する単元構成の工夫

- 単元の計画を立てる際に、地形や土地利用、交通の広がりや施設の分布など、学習の視点を明確することで、それをもとにして予想したり、比較・関連付けたりしながら地域の特色や意味について考えることができるようにする。

- 盛岡市のそれぞれの場所の特色について、自分たちが住む学区との違いや場所同士を比較したり関連付けたりするなど、単位時間ごとに働かせる見方・考え方を明らかにしていくことで、獲得した知識が積み重なり、「わたしたちの住む盛岡市には様々な特色ある地域があり、場所によって違いがある」という理解へと深められるようにする。

## 視点2 問題解決的な学習展開の工夫

### (1) 主体的な学びを促す手立て

- ・ 単位時間ごとの学習問題に対して、既習や生活経験とつなげた根拠のある予想を出し合い、それらを分類・整理することで、地形や土地利用、交通や施設の分布など、調べる内容や視点を明確にし、問題解決に向けて見通しをもって学ぶことができるようにする。(主①)
- ・ 盛岡市のそれぞれの場所の特色について、既習の場所や自分たちが住む学区と比較し、共通点や違いをもとにした振り返りを行うことで、単元や単位時間ごとの知識の積み重なりや、自分の考えの変容や理解の深まりを実感できるようにする。(主②)

### (2) 対話的な学びを促す手立て

- ・ 児童が調べた事実をもとにし、理由やつながりを考えられるような発問や資料提示を行うことで、自分の考えと友達の考えを比べたりつなげたりしながら、それぞれの場所の特色について理解を深めることができるようにする。(対①)
- ・ 児童が捉えた事実や考えなどのつながりを整理した構造的な板書をする中で、子ども同士の考えをもとに、盛岡市の特色について多角的に考えることができるようにする。(対②)

## 4 単元の指導計画

### (1) 目標

盛岡市の様子について、岩手県内における市の位置、地形や土地利用、交通の広がりなどに着目して、観察・調査したり地図などの資料を活用したりして調べて白地図などにまとめ、自分たちが住んでいる市の様子を捉え、場所による違いと地形などの地理的条件や公共施設や交通機関などの社会的条件を比較・関連付けて考え、盛岡市全体の様子を大まかに理解することができる。

### (2) 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 盛岡市の位置や地形、土地利用、交通の広がり、市役所などの主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物などの分布を基に、盛岡市の様子について理解している。 ② 地図や写真などの資料で盛岡市の位置や地形、土地利用、交通の広がりなどを観察・調査して、必要な情報を読み取ったり、白地図などにまとめたりする技能を身に付けている。	① 盛岡市はどのような様子なのかを追究する学習問題を設定したり、それについて予想したりし、学習計画を考えている。 ② 盛岡市の地形や土地利用、交通の広がり市役所などの公共施設の場所と働きに着目して市の様子を捉え、それをもとに場所による違いを考えている。 ③ 盛岡市の場所ごとの様子を比較したり社会的条件や地形条件を関連付けたりして、市の様子の特徴を説明している。	① 盛岡市の様子に関心をもち、学習問題の設定や解決に向けて意欲的に調査活動をしたり、資料から情報を読み取ったりしている。 ② 盛岡市についての地域の特徴や場所ごとの違いなどについて考え、捉えることを通して、自分たちの住む地域に愛着をもち、そのよさを感じている。

### (3) 指導計画 (12時間)

・知識・技能：【知】 ・思考・判断・表現：【思】 ・主体的に学習に取り組む態度【態】

段階	時	目標と評価	主な学習活動と学習内容	子どもの問い	社会的事象の見方・考え方	獲得する知識
問題の把握	1	盛岡市の様子に関心をもち、単元の学習問題を考えることができる。思①、態① わたしたちの住む盛岡市はどのようなところなのだろう。	・ 盛岡市の航空写真をもとに、行ったことがある場所について話し合ったり緑が丘地区がどこにあるかを確かめたりする。 ・ 市の様子について、気になったことや不思議に思ったことを話し合い、本単元の学習問題を設定する。(主①、対②)	盛岡市にはどんな場所があり、どんな様子なのか？	○位置や空間的な広がり ・盛岡市や緑が丘地区の位置 ・盛岡市の範囲 ◇比較 ・緑が丘地区と盛岡市の様子を比較し、地域の範囲や様子を捉える。	盛岡市全体の様子を見ると、いろいろな場所があるけど、よく分からないことがある。
	2	盛岡市はどのような様子なのかを追究するために、それらに必要な学習問題を設定したり予想したりし、学習	・ 盛岡市の地図をもとに、土地の高低や主な交通を読み取る。 ・ 市内の調べてみたい場所や調べる際の視点を確かめ、場所の様子について予想する。	土地の高いところや低いところはどんな様子かな？	○位置や空間的な広がり ・盛岡市の位置と地形 ・盛岡市の交通 ◇比較、関連付け ・既習の学区探検を想起	盛岡市には土地の高いところや低いところや様々な交通

	2	計画を考えることができる。思①, 知②	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習の進め方を確かめる。</li> <li>学習のまとめに盛岡市紹介ポスターを描くことを知る。(主①, 対①②)</li> </ul>	緑が丘地区とどう違うのかな?	し、調べる視点を確かめる。	が広がっている。
問題の追究	3・4・5	盛岡市の様々な場所の様子を観察・見学することを通して、市の地形、土地利用、交通の広がりなど、必要な情報を読み取ることができる。知②	<ul style="list-style-type: none"> <li>盛岡市の様々な場所を見学し、調べたことをまとめる。</li> <li>太田地区 盛南地区 盛岡駅周辺 内丸地区 (主①)</li> </ul>	盛岡市でも場所によって違う。なぜ同じ盛岡市でもいろいろな特徴があるのかな?	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市全体の土地利用の様子</li> </ul> </li> <li>◇比較 <ul style="list-style-type: none"> <li>・方位ごとの様子を観察し、違いを考える。</li> </ul> </li> </ul>	盛岡市は方位や場所によって地形や土地利用、交通や人の様子が様々である。
	6	交通の広がりや建物の分布と利用する人々の様子に着目し、盛岡駅周辺の様子を捉えることができる。知①	<ul style="list-style-type: none"> <li>盛岡駅周辺の交通や建物の様子を地図や写真資料から調べる。</li> <li>写真などの資料から、駅を利用する人々の様子を調べる。</li> <li>交通の広がりや周辺の建物の分布などから、盛岡駅を利用する人々が多い理由を考える。(主①②, 対①②)</li> </ul>	なぜ盛岡駅には多くの人が利用するのだろうか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道やバスの経路など</li> <li>・建物の分布</li> </ul> </li> <li>◇関連付け <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通や建物の分布などを関連付け、盛岡駅周辺の様子を考える。</li> </ul> </li> </ul>	盛岡駅には多くの鉄道を乗り入れており、ホテルやデパート、店が多くあつて、観光客や働く人々が利用するところ。
	7	建物や役所などの分布や交通、周辺の人々の様子に着目し、内丸地区の様子を捉えることができる。知①	<ul style="list-style-type: none"> <li>内丸地区の交通や建物、人々の様子について、地図や写真資料から調べる。</li> <li>市役所の働きについて調べる。</li> <li>交通の広がりや周辺の建物の分布などから、内丸地区を利用する人々が多い理由を考える。(主①②, 対①②)</li> </ul>	なぜ内丸地区にはたくさんの人がいるのだろうか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の分布、交通</li> </ul> </li> <li>○事象や人々の相互関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の働き</li> </ul> </li> <li>◇関連付け <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通や建物の分布などを関連付け、内丸地区の様子を考える。</li> </ul> </li> </ul>	内丸には市や県、国の役所などや大きなものなどがあり、多くの人が集まる場所。
	8	地形や土地利用、自然条件などと関連付けながら、蕨川地区(岩洞湖周辺)に多くの人々が訪れる理由について考えることができる。思②	<ul style="list-style-type: none"> <li>岩洞湖周辺の自然や気候の様子について調べる。</li> <li>岩洞湖周辺の地形や土地利用などについて、地図や写真などの資料から調べる。</li> <li>土地利用や自然などの条件に着目して岩洞湖周辺に観光客が多い理由を考える。(主①②, 対①②)</li> </ul>	なぜ岩洞湖周辺に、たくさんの方が訪れるのだろうか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩洞湖周辺の地形</li> <li>・気候や自然条件</li> <li>・土地利用</li> </ul> </li> <li>○事象や人々の相互関係 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市役所の働きや工夫</li> </ul> </li> <li>◇比較、関連付け <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地利用や自然などと比較、関連付け、観光客が多い理由を考える。</li> </ul> </li> </ul>	蕨川地区(岩洞湖周辺)では、自然や気候や産業が行われおり、多くの人々が訪れるところ。
	9	地形や土地利用の様子などと関連付けながら、太田地区に田畑が広がる理由について考えることができる。思②	<ul style="list-style-type: none"> <li>太田地区の地形や土地利用の様子について、地図や写真資料から調べる。</li> <li>緑が丘地区と太田地区を比較し、太田地区の水田の広がりを捉える。</li> <li>平らな土地や大きな河川による水の確保などの地理的条件に着目して、太田地区に水田が多い理由を考える。(主①②, 対①②)</li> </ul>	なぜ太田地区にはたくさんの方々が田畑が広がっているのだろうか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり <ul style="list-style-type: none"> <li>・太田地区の地形</li> <li>・地理的条件(河川)</li> </ul> </li> <li>◇比較、関連付け <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑が丘地区と比較したり、太田地区の地形や地理的条件と関連付けたりしながら、田畑が広がる理由を考える。</li> </ul> </li> </ul>	太田地区は、広く平らな土地や水の確保がしやすいという条件を利用して水田が多く、米作りがさかんなところ。
	10 本時	地形や土地利用、交通の様子などと関連付けながら、盛南地区の人口の増加の理由について考えることができる。思②	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図や写真などの資料から、盛南地区の様子を捉える。</li> <li>地形や交通、様々な施設の分布に着目して、盛南地区の人口が増えている理由を考える。(主①②, 対①②)</li> </ul>	なぜ盛南地区には住む人が増えているのだろうか?	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛南地区の地形</li> <li>・住宅や施設の分布</li> <li>・社会的条件(交通)</li> </ul> </li> <li>○時期や時間の経過 <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛南地区の変化</li> </ul> </li> <li>◇比較、関連付け <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形や交通、施設と比較、関連付け、人口増加の理由を考える。</li> </ul> </li> </ul>	盛南地区は、広く平らな土地や交通の利便性、商業施設などが多くあり、人口が増えているところ。
まとめ	11	盛岡市の様子について調べた場所について分かったことを整理して、ポスターにまとめることができる。知②	<ul style="list-style-type: none"> <li>盛岡市の学習をもとに、それぞれの場所の様子について調べて分かったことを振り返る。</li> <li>盛岡市はどのようなところなのか、よさを中心にしてポスターにまとめる。(主①②, 対①)</li> </ul>	場所ごとに様子をまとめてみると、盛岡市のどんな特徴が見えるのかな?	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市の各地区的な位置</li> </ul> </li> <li>◇比較、関連付け <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市の特色ある地域を比較し、土地利用や交通の広がりなどに着目しながらまとめる。</li> </ul> </li> </ul>	盛岡市は、様々な地域があり、社会的、地理的条件によって違った特色がある。
	12	盛岡市の場所ごとの様子を比較したり関連付けたりして、市の様子の特色を説明することができる。思③, 態②	<ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれが作った盛岡市のポスターを友達と読み合う。</li> <li>盛岡市の様々な場所の特色をもとに、単元の学習問題についてまとめる。(主①②, 対①②)</li> </ul>	自分たちの住む盛岡市のは、どんなところだといえるのかな?	<ul style="list-style-type: none"> <li>○位置や空間的な広がり <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市の紹介ポスター</li> </ul> </li> <li>◇比較、総合 <ul style="list-style-type: none"> <li>・盛岡市の場所ごとの様子を比較しながら市の全体の特色を説明する。</li> </ul> </li> </ul>	盛岡市、市の中でも場所ごとの違いや様々な特徴がある。

## 5 本時の指導計画

### (1) 目標

- 盛南地区の様子について、住む人が増えている理由を地形や土地利用、交通などと関連付けて考えることができる。【思・判・表】

### (2) 評価規準

<p>おおむね満足</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>盛南地区の住む人が増えている理由は、地形や交通の広がり、様々な施設の分布などによるもので、暮らしやすさにつながるものであることを関連付けて考えることができる。</li> </ul>	<p>努力を要する児童への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口が増えている理由について考える際に、地形や交通、施設の分布が誰(何)にとって、どう役に立つのかを問い、自分の生活の具体的な場面とつなげながら考えられるようにする。</li> </ul>
---	---

(3) 展開

(主) 主体的な学びを促す手立て・(対) 対話的な学びを促す手立て

段階	主な学習活動・予想される児童の考え	教師の支援 (◇評価)	資料 等
導入 5分	<p>1 本時の学習問題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>盛岡市はどのようなところなのだろう。</li> <li>バスで通ったとき、盛南地区はお店や家が多かった。</li> </ul> <p>〈学習問題〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">                     盛南地区はどのようなところなのだろう。                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の学習問題を確認したり、市内めぐり(見学)を想起したりすることで、本時の学習の見通しをもつことができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>盛南地区の様子(写真)</li> </ul>
展開 35分	<p>2 盛南地区はどのようなところなのかを予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きなお店がある。</li> <li>家が多い。</li> <li>広くて平らな土地がある。</li> <li>大きな道路が通っている。</li> </ul> <p>3 盛南地区の様子について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>イオンなど大きなお店が多い。市立病院や県立美術館などみんなが利用する施設が近くにある。家がたくさんある。(店・施設)</li> <li>盛岡西バイパスなど大きな道路があり、駅や東北自動車道にも近い。(交通)</li> <li>平らな土地が広がっている。(土地)</li> </ul> <p>4 盛南地区周辺の地形や土地利用、交通や建物などの様子を基に、住む人が増えている理由について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大きなお店やみんなが利用する施設が近くにあると、生活に便利だから。</li> <li>大きな道路や駅があると、遠くに出かけたりするときに行きやすいから。</li> <li>土地が平らだと家を建てやすいから。</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>人が生活する上での便利さ、暮らしやすさ</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     机間指導によって学習問題に対する個々の予想を把握し、出された予想を「建物」「交通」「土地の様子」に整理していきながら、視点を明確にすることで、見通しをもって調べることができるようにする。(主)                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料から読み取った事実を説明する際には、資料のどの部分からどんなことが分かったのかを問うことで、根拠を明らかにして話すことができるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     「なぜ盛南地区に住む人が増えているのだろう」と問うことで、調べて分かった事実と理由をつなげながら説明できるようにする。また、一人一人の多様な考えのつながりを整理しながら板書することで、捉えた事実や考えを比較、関連付けることができるようにし、盛南地区の特色について多角的に考えることができるようにする。(対)                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>市役所の方のお話を聞くことで、盛南地区は盛岡市の事業として計画的にまちづくりが進められてきたことを捉えることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>盛南地区の様子(地図、航空写真)</li> <li>盛南地区の開発前の様子(写真)</li> <li>盛南地区の人口(グラフ)</li> <li>盛南地区に住んでいる人のお話</li> <li>都市整備部 盛岡南整備課の方のお話</li> </ul>
終末 5分	<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     盛南地区は、広く平らな土地が広がっており、駅や大きな道路につながっている。また、大きなお店や公共施設など、人々が生活するために利用するものがたくさんあって暮らしやすいため、住む人が多くなっているところ。                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習問題や板書を振り返ることで、盛南地区はどんなところか自分の言葉で記述し、学習を通して考えたことをまとめられるようにする。</li> </ul> <p>◇ 盛南地区の地形や土地利用、交通の分布などを関連付けながら、住む人が増えている理由を考えている。</p> <p>【思：発言・ノート】</p>	

